

# 東久留米交響楽団 第30回定期演奏会

指揮 征矢 健之介

Conductor Kennosuke Soya

ジョン・ウィリアムズ

John Towner Williams (1932~)

オリンピック ファンファーレとテーマ

Olympic Fanfare and Theme

ヨハネス・ブラームス

Johannes Brahms (1833~1897)

交響曲第3番 ヘ長調 作品90

Sinfonie Nr.3 in F-dur op.90

ジョルジュ・ビゼー

Georges Bizet (1838~1875)

《カルメン》組曲より

Extraits de la Suite orchestrale de "CARMEN"

2023/5/28 (日)

13:30開場 14:00開演

東久留米市生涯学習センター まるにえホール

全席自由 1,000円

※未就学児の入場はご遠慮ください。

前売 市民プラザ・東久留米市南部・東部・西部  
各地域センター・生涯学習センターバオバブ

交通機関

- ・西武池袋線東久留米駅西口下車 徒歩15分または西口より西武バス利用で中央図書館下車
- ・ご来場には電車・バスをご利用ください。

東久留米市文化協会後援

HP: <https://higashikurumeso.org/>



当団HPはこちら



# 指揮：征矢健之介

1954年、長野県生まれ。早稲田大学教育学部をへて、武蔵野音楽大学器楽科ヴァイオリン専攻卒業。これまでにヴァイオリンを萩原耕介、ルイ・グレーラー各氏に師事。東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団第一ヴァイオリン奏者をつとめた。

早くからアマチュアオーケストラへの教育指導活動にも熱心に取り組み、早稲田大学フィルハーモニー管弦楽団のトレーナー兼相談役を務め、早稲田大学OBオーケストラ、Ensemble Musikquellchen (EMQ)、ニューイヤー祝祭管弦楽団、伊那フィルハーモニー管弦楽団、などの指揮・指導を行ってきた。

近年では音楽評論家としても活躍中。東久留米交響楽団へは長年指導者として参与し、2023年より常任指揮者としてタクトを取るようになった。



## 管弦楽：東久留米交響楽団

東久留米交響楽団は1992年に東久留米市民を中心としたアマチュア演奏家が集まって設立されました。以後30年余にわたり、年1回の定期演奏会を中心に、東久留米市公民館（現：生涯学習センター）開館10周年記念第9演奏会や秋の室内楽演奏会など、地元に着した演奏活動を行ってまいりました。

これまでに指揮者の中西義忠氏、田中良和氏などのご指導・薫陶をうけ、演奏の水準も徐々に向上してきたことから、ピアニストの梯剛史氏やヴァイオリニストのジェラルド・プーレ氏など、世界的に活躍される巨匠たちとの共演の機会も得られました。

当楽団の特色は、練習を市内の公共施設にて、仕事に影響されにくい日曜日の夜に設定していること、また初心者も含め、どなたでも団員として参加ができるように努力をしていることです。現在も東久留米市内外の会社員、公務員、教師、医師、学生、主婦、定年退職者、大学オケOBなど、幅広い分野と年齢層の団員で活動を続けています。市内外の多くの方々のご来訪、ご参加を心よりお待ちしております。（右のQRコードから、当団ホームページの団員募集のページにアクセスできます。）



当団HPはこちら

